

マエストロが帯広入りし オケと合唱合わせて稽古

いよいよ本番まで約1か月。これまでは合唱とオーケストラがそれぞれ稽古を重ねてきましたが、11月9日（土）～10日（日）、16日（土）～17日（日）と柴田真郁マエストロによる合同練習が開かれました。





第2幕「凱進行曲」
で登場するアイーダ
トランペット。
この歌曲のために制作
された楽器です。



こちらはチンバツソという楽器。
金管楽器の低音を担う楽器ではチューバがおなじみで、作曲家ワーグナーがよく使っていました。アイーダの作曲者ヴェルディは、実はワーグナーとライバル関係。チューバ嫌いとなり、代わってこのチンバツソを登場させています。イタリアオペラには欠かせない楽器です。

【帯広交響楽団出演者】

1Violin	牧野 貴博 市之川敦子 佐藤 唯 牧野 悠剛 丸山 美幸 室谷 将人 吉田 潤子 遠藤 直子※ 東 大樹※ 文屋 澄枝※	Contrabass	山形 剛 池田真紀子 石橋 明浩 高橋 大輔 岩田 智子※	Bass Trombone	浅田 真
		Flute	水戸部綾子 橋本 麗美 佐藤 一恵	Cimbasso	野上 貴史
		Oboe	根本千香子 北野 陽子	Timpani	竹内 聖子
2Violin	渡部久仁恵 梅田 雅彦 今野あいか 鈴木総一郎 只石 沙織 嶋田 早紀※ 直江美智子※ 藤城 直子※	Cor anglais	後藤 佳子	Percussion	野田 美佳 山本 正史※ 鏡 温幸※
		Clarinet	工藤由紀子 深谷富美恵	Harp	松浦 朋美※
		Bass Clarinet	橋向 清華	AIDA Trumpet	岡田 紀幸※ 佐々木康典※ 深谷 徹 太田 究 平 健※ 村山 祐輝※
Viora	音竹 瑞穂 石川 明美 井村 悦夫 滝澤 真毅 塚本 郁 本間 昇	Fagotto	佐藤 奈緒 星野 匠	[Banda]	
		Horn	久保 淳輝 遠山 洸輝 浜中 淳一 穴澤 龍治	Piccolo	清野 美里※
Cello	島 由佳 菊地 聡照 桜井みゆき 佐々木陶子 佐藤 祐一	Tramper	笠井 浩 東 傑人	Es Clarinet	橋向 清華
		Trombone	赤部 順哉 小塚 嵩二	Clarinet	杉村 光雄※
				Horn	高橋真由子 田村 彩音 掛村 友絵※
				Trumpet	市川 和彦※ 木下 将博※ 平 櫻子※ 中村 拓史※
				Trombone	岩倉 秀孝 加地 貴博※ 吉川 瑞貴※

名前右の「※」印はエキストラ出演者です。

時代背景を考えながら 着々と進む衣装づくり

本番に向け、衣装づくりが始まっています。第1回の公演から衣装を担当している高橋尚子さんと



ご自身が主宰の洋裁サークル「ケセラセラ」の会員や合唱団の有志が制作に加わり約70着を仕上げる予定です。

今回は舞台が古代エジプトなので、使えるような既製品がなく、ほとんどの衣装を一から作っています。

生地探しが大変で、イメージに合うものがない場合は札幌へ出向いたり、ネットで探したり。

予算も限られているの

で色々と工夫しています。本番直前まで出演者に合うよう調整も必要だとのこと。今回は身に着けるアクセサリーはゴールドなど豪華なものが多く、王様やアムネリス（姫）などの衣装とともに見どころのひとつだそうです。

「衣装がなければ幕が上がらないので、すごくプレッシャーがある」と、高橋さんは明るく笑いながらお話ししてくださいましたが、責任の重さに向かっていく決意がひしひしと伝わってきました。



【衣装担当】

高橋 尚子 金澤はるみ

阿部真由子

【小道具担当】

高橋 陽子 山本 光子

発行；帯広市民オペラ公演実行委員会

担当；広報作業部会（帯広市民劇場運営委員会）～船場光子、敦賀光裕、酒井保行、今野敏幸

お問い合わせ；帯広市民文化ホール（Tel.0155-23-8111）